



はじめにお読みください

このたびは、弊社のアナログ KVM スイッチ（8 ポート/16 ポート）[以降、アナログ KVM スイッチまたは本製品と記載します]をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品に添付されておりますマニュアル CD 内の『KVM SERIES 3-0801/1601 インストララ/ユーザー・ガイド』及び下記に示す内容を合わせてお読みくださるようお願いいたします。

なお、デジタル KVM スイッチをお買い上げの場合は裏面をご確認ください。

2014 年 6 月

1 添付品がそろっていることを確認してください。

- ・添付品は大切に保管してください。
- ・本紙に記載の添付品の他に、注意書きの紙が入っている場合があります。

アナログ KVM スイッチ共通添付品

- アナログ KVM スイッチ本体（8 ポートまたは 16 ポート 1 台）
- Rack Mount Kit（金具 2 個、金具取り付けネジ 4 本）
- ゴム足（4 個）
- ケージナット（M5 4 個）
- ネジ（M5 x 12mm 4 本）
- マニュアル CD（1 枚）
- クイック・インストレーション・ガイド（1 部）
- 保証書（1 部）
- 安全上のご注意（1 部）
- はじめにお読みください（本紙）

2 梱包物を確認したら……

本製品をお使いになる前に、マニュアル CD 内の『KVM SERIES 3-0801/1601 インストララ/ユーザー・ガイド』をよくお読みになり、理解されたうえで、本製品をお使いください。

マニュアル CD 内では『PG-SBA108/SBA116, PG-R1CK30, PG-R4DP1』は『PY-KVAA08/KVAA16, PY-RC08, PY-R1DP1』に読み替えてご使用ください。

その他、添付されているドキュメントがある場合には、本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。

3 留意事項

本製品でサポートしない機能および接続形態について

本製品では次の機能および接続形態はサポートされていません。

- OBWI (On Board Web Interface) 機能
- フラッシュアップグレード(本製品のファームウェアアップデート)を除くネットワーク接続
- SETUP ポートを含むシリアル接続

本製品に接続可能な機器について

本製品に接続可能な機器（サーバ、ケーブル、カスケード可能な KVM スイッチ）については、サーバのシステム構成図 <http://primeserver.fujitsu.com/primergy/system.html> をご確認ください。

特に本製品を使用するためには別途、専用の接続ケーブルが必要になります。

また、KVM スイッチを使用時の留意事項 <http://primeserver.fujitsu.com/primergy/peripheral/pdf/kvm-switch.pdf> についても合わせてご確認ください。

画面表示の調整について

本装置は画面表示の自動調整機能がありません。表示位置がずれた場合は表示装置側の自動調整機能を使用し、調整してください。

はじめにお読みください

このたびは、弊社のデジタル KVM スイッチ（8 ポート/16 ポート/32 ポート）[以降、デジタル KVM スイッチまたは本製品と記載します]をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品に添付されておりますマニュアル CD 内の『KVM SERIES 4-0812/1622/3242 インストラ/ユーザー・ガイド』及び下記に示す内容を合わせてお読みくださるようお願いいたします。

なお、アナログ KVM スイッチをお買い上げの場合は裏面をご確認ください。

2014 年 6 月

1 添付品がそろっていることを確認してください。

- ・添付品は大切に保管してください。
- ・本紙に記載の添付品の他に、注意書きの紙が入っている場合があります。

デジタル KVM スイッチ共通添付品

- デジタル KVM スイッチ本体（8 ポート、16 ポートまたは 32 ポート 1 台）
- Rack Mount Kit（金具 2 個、金具取り付けネジ 4 本）
- ゴム足（4 個）
- ケージナット（M5 4 個）
- ネジ（M5 x 12 mm 4 本）
- マニュアル CD（1 枚）
- クイック・インストレーション・ガイド（1 部）
- 保証書（1 部）
- 安全上のご注意（1 部）
- はじめにお読みください（本紙）

2 梱包物を確認したら・・・

本製品をお使いになる前に、マニュアル CD 内の『KVM SERIES 4-0812/1622/3242 インストラ/ユーザー・ガイド』をよくお読みになり、理解されたうえで、本製品をお使いください。

マニュアル CD 内では『PG-SBD108/SBD116/SBD132』は『PY-KVAD08/KVAD16/KVAD32』に読み替えてご使用ください。

その他、添付されているドキュメントがある場合には、本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。

3 留意事項

本製品でサポートしない機能および接続形態について

本製品では次の機能および接続形態はサポートされておりません。

- バーチャルメディア機能（スマートカードを含む）
- s4 クライアントソフトウェア
- SETUP ポートを含むシリアル接続、モデム接続、PDU 接続、カスケードポートを使用したカスケード接続
- 緊急用パスワード

本製品に接続可能な機器について

本製品に接続可能な機器（サーバ、ケーブル、カスケード可能な KVM スイッチ）については、サーバのシステム構成図 <http://primeserver.fujitsu.com/primergy/system.html> をご確認ください。

特に本製品を使用するためには別途、専用の接続ケーブルが必要になります。

また、KVM スイッチを使用時の留意事項 <http://primeserver.fujitsu.com/primergy/peripheral/pdf/kvm-switch.pdf> についても合わせてご確認ください。

画面表示の調整について

本装置のローカルポートには画面表示の自動調整機能がありません。表示位置がずれた場合は表示装置側の自動調整機能を使用し、調整してください。

リモートビューアの自動ビデオ調整は黒以外の色をトリガに位置調整を実施するため、黒背景などでは正しく表示できない場合があります。正しく表示させるためには、ローカルマウスカーソルをビデオビューアのツールバー上に移動させ、ツール→手動ビデオ調整をクリックし手動調整ウィンドウを開きます。画像キャプチャの垂直位置をクリックし調整バーを下方に移動すると、ビデオ画像更新が再開しリモートマウスカーソルが使用できるようになります。背景を黒以外に設定してご使用ください。

詳細についてはインストラ/ユーザー・ガイドの 4.3.3.10 自動ビデオ調整もご確認ください。